

写経について

一、進め方

写経を始めるにあたり、まずは心を落ち着けましょう。正座でも椅子でも結構です。目を半分くらい閉じて座ってみましょう。力を入れず、座りやすい姿勢で、黙禱をするイメージです。ゆっくりとした深呼吸を五回ほどしたら、しずかに目をあけてください。

次に声に出して、経典（お経）を一度唱えてください。以下にお手本（振り仮名付き）が御座います。

経典（お経）が薄く書かれておりますので、上からおなぞりください。①

書き上げられましたら、願文②と、お名前③とご住所④をご記入ください。

二、願文②例

為 〇〇家先祖代々各靈位菩提供養
 為願 家内安全 交通安全 学業成就 心願成就 病氣平癒
 良縁成就 疫病退散 業務安全 家運隆昌 開運招福

三、注意事項

お経を唱えるのがうまいかどうか、字がきれいかどうか、と考えること自体が妄想（もうぞう）です。捉われず、目の前のことに集中しましょう。経典（お経）は「一字一仏」です。

えんめいじつつかんのんぎよう
 延命十句観音経

かんぜおん なむぶつ
 観世音 南無佛

① よぶつういん よぶつうえん
 与佛有因 与佛有缘

ぶつぼうそうえん じょうらくがじよう
 佛法僧縁 常楽我浄

ちようねんかんぜおん ぼねんかんぜおん
 朝念観世音 暮念観世音

ねんねんじゅうしんき ねんねんふりしん
 念念従心起 念念不離心

為

②

写経願主

御姓名

御住所

③

④